

We ♥ 3年!

上越市立板倉中学校
3学年だより
第11号 9月 6日

2学期順調にスタート

学校モードに順応も 教育相談で内面の理解へ



2学期が始まって2週間が経ちました。生徒たちは初日から始業式や学活の後に授業が4時間ありましたが、どの授業にもいつもと変わらず一生懸命取り組んでいました。ただ、時々発する言葉や週の振り返りなどからは、「眠い」「疲れた」という本音が垣間見え、頑張っ学校生活を送っていることが分かりました。2週目となった今週は、そのような声もあまり聞こえなくなり、徐々に普通の学校生活に順応してきているようです。

とは言え、まだ始まって2週間しか経っておらず、安心するには早いという認識は学年部職員で共有しています。11日からは教育相談が始まりますので、学期初めのしんどさやもやもや感を吐き出して、少しでも気持ちが楽になるよう声掛けをしていきたいと思ひます。併せて、引き続き御家庭でも心配な点がありましたら、どうぞ早めに御連絡をお願いします。

正副級長決定！ 2学期の活躍に期待

1組	級長 I.Aさん 副級長 H.Tさん
2組	級長 K.Rさん 副級長 I.Sさん

2学期最初の組織づくりは正副級長の決定でしたが、左のように両学級とも1学期と同じ顔ぶれとなりました。それは、1学期のリーダーたちの働きぶりを周囲が認めていることと、リーダーも十分に手応えを感じてきたことを表しています。誰もが安心して任せられるこのリーダー達には、学級の成熟が求められる2学期に、大いに活躍してほしいと思ひます。

4人のリーダーは9月5日の全校朝会で教頭より任命書を受け取り、正式にその任務をスタートさせました。長丁場の2学期にその存在感を示すには、本人たちの努力はもちろん、周囲の協力が必須となります。学年級長会として、どのようにこの学年を向上させていくのか、期待をもって見守りたいと思ひます。

2学期最初の組織づくりは正副級長の決定でしたが、左のように両学級とも1学期と同じ顔ぶれとなりました。それは、1学期のリーダーたちの働きぶりを周囲が認めていることと、リーダーも十分に手応えを感じてきたことを表しています。



音楽祭準備が始まっています

2学期開始早々ですが、既に10月18日に行われる音楽祭の動きが始まっています。

1学期末に行った曲決めでは、なんと両学級とも「YELL(エール)」という曲を選びました。当然、どちらのクラスがその曲にする？と話題になりましたが、両学級とも選んだのは、「双方とも別の曲にする」という案でした。自分のクラスと同じくらい隣のクラスも大切にこの学年の素晴らしい選択でした。

今週に入り、両学級ともリーダーやスローガンを決める作業を進めています。曲名と学級スローガンは右のように決まり、来週早々には指揮者等の役割が決まる予定です。

昨年はなかなか声ができず、一時はどうなるかと思いましたが、本番は最高のパフォーマンスを発揮してくれました。当初心配していただけに、その大きな変容に生徒達の成長を感じることができました。一方、当時の3年生が、この学年よりもずっと高いレベルの合唱を披露し、ただただ感嘆したことも忘れられません。今年は最高学年となり、3年生として昨年に勝るとも劣らない演奏を期待したいと思います。

1組	スローガン	「 ^{きょうきらんぶ} 響輝乱舞」～It's ^{しょう} 唱 time～
	曲名	ヒカリ
2組	スローガン	「 ^{せいしゅん} 一生声春 響け この気持ち」
	曲名	春に



体験入学で、入りたい高校に照準！

今週は3日に高田北城高校普通科、5日に高田高校普通科の体験入学がありました。今後、近隣の高校で体験入学等がいくつも予定されており、楽しみにしている生徒は多いと思います。

6月末に行われた高校説明会で、漠然としていた高校の様子を少し理解ができ、体験入学によって実際に自分の目で見て高校の雰囲気を感じられるようになると思います。そうすると、生徒達は徐々に「この高校に入りたい！」という思いが強くなり、「入れる高校より、入りたい高校へ」という言葉を実感として感じられるようになります。そこから、入るためには何をすべきかを考え、自ら実践するようになっていくことでしょう。私たち職員はそのような生徒の気持ちに寄り添い、生徒の悩みや不安、あるいは希望や決意を聞きながら、前向きに高校選択を考えられるよう導いていきたいと思っています。

お子さんが体験入学に行った際は、たくさん話を聞いてあげてください。そしてできるなら、その話しぶりから本人の「行きたい度」を汲み取り、本人がやる気になるような言葉掛けをお願いします。

